

千葉県税政連

第87号

令和8年10月1日
題 字／故 井桁和夫顧問

千葉県税理士政治連盟
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-16-12
電話 043-243-1526 FAX 043-243-1553
Eメールアドレス info@chibazeisei.jp
URL <https://chibazeisei.jp/>
本誌は、ホームページでもご覧いただけます。
発行人／会長 美保哲夫
編集人／広報委員長 西村直樹



第58回定期大会

税制改正重点建議・要望項目決定

後援会だより



令和8年7月14日

於 オークラ千葉ホテル

第58回定期大会の挨拶

千葉県税理士政治連盟 会長 美保 哲夫



皆様のご支援ご協力により
令和8年7月14日千葉県税理
士政治連盟の第58回定期大
会を迎えることができました。感
謝申し上げます。

今年の定期大会は参議院
議会の延長があり、各政党代
表のご臨席が叶わず、ご挨拶
を頂くことはできませんでした。

しかし、神谷俊一千葉市長、足達信一日本税理士政治連盟
会長をはじめとして、近隣単位会の会長及び中国税理士政治
連盟井上博夫会長、茂木浩千葉県税理士会会長、関連諸団
体長、そして会員185名の出席をいただき、盛大に開催するこ
うことができました。執行部提案の議案全てが原案通り可決承認さ
れ、新たな気持ちで新年度をスタートすることになりました。また、
議案につき質問・貴重なお意見をいただきましたことを心より
感謝申し上げます。

大会後の国政報告会では、多くの衆議院議員の先生、3人
の非議員の方よりご挨拶をお聞きする機会となりました。議会の
延長の影響で参議院議員の先生はお忙しいなか、猪口邦子
先生が駆けつけて下さいました。

懇親会は例年通り、乾杯までの挨拶の時間を短くし、支部・
後援会を主体とし議員を囲みでの形式で大変盛り上がり、議
員の先生方と良い交流の場となりました。懇親会には田嶋要
先生、臼井正一先生が駆けつけて下さりご挨拶をいただき、各
後援会の協力により充実した楽しい時間を過ごすことができま
した。

さて、令和8年度の重要課題は、会員数の減少(組織率の
低迷)とそれに伴う財政状態の悪化となります。ひとりでも多くの
新規登録会員・転入会員・未入会の会員に接し、本連盟の活
動の趣旨を理解していただくよう一層の努力を重ねていきます。

本連盟の目的は「税理士の社会的、経済的地位の向上を
図るとともに、納税者のための税理士制度及び租税制度並び
に税務行政を確立するため必要な政治活動を行うこと」です。
私たちの活動は、納税者のため顧問先のための活動であり、
結果として税理士の社会的、経済的な向上に繋がると理解し
ています。

もう一つの重要な活動は、後援会活動を支援することです。
後援会活動の支援を通して、しっかりと国会議員の先生方へ
ご支援していきたいと思えます。後援会の主な活動は、選挙時
の応援、総会の開催、被後援者との勉強会・情報交換等交流
会の開催などです。各後援会は、後援会会員以外の参加を促
すことにより被後援者の支援者を一人でも多く増やし、後援会

の活性化を図っていただきたいと思います。

先の選挙結果等の理由により解散をした後援会が3件ありま
したが、新たに千葉南支部を中心として「小林さやか参議院
議員」の後援会の設立が今年7月にありました。現在その他に
市川支部・柏支部及び成田支部を中心に、3件の後援会設立
の準備をしている旨の情報もお聞きしています。会員の皆様に
おかれましては、ほとんどの支部に後援会がありますので、後援
会活動と一緒に参加されてはいかがでしょうか。事務所発展
の一助にもなります。

会員皆様のご支援により、令和8年度税制改正法案は、要
望項目のうち中小企業者等の法人税率の特例の延長、小規
模事業者の消費税の軽減措置等の項目が実現されました。税
理士会の要望実現のためには政治の力が不可欠となります。
今後とも推薦国会議員の皆様には、要望実現のため、お力添
えをいただけるよう心よりお願い申し上げます。

令和9年度の税制改正要望のうち、重要項目は、下記5項目
となります。

- ①消費税の複数税率制度を廃止し、低所得者に対する直
接給付による方法とすること。(消費税)
- ②法人版事業承継税制(一般措置)に代えて、新たな贈与
税及び相続税の猶予制度を創設すること。(相続税・贈
与税)
- ③雑損控除の適用につき「特定非常災害により生じた損
失」については、控除の順番を見直すとともに、繰戻還付
制度を創設すること。(災害対応税制)
- ④中小企業者等の法人税率の特例の適用期限について
延長すること。(中小法人税制)
- ⑤償却資産課税制度のあり方を抜本的に見直すこと。(地
方税関係)

詳細は、本紙の11ページをご確認下さい。

また、税理士法第一条(税理士の使命)には「申告納税制
度の理念にそって」とありますが、この「申告納税制度の理念」
は憲法の国民主権の表れとなり、確定決算主義とともにその
意義の深さを忘れないようにしなければなりません。

本年度も、令和8年7月末から8月上旬にかけ後援会の皆様
のご協力により、令和9年度の税制改正要望を被後援者議員
の方々に説明し、理解を深める活動を行いました。そして令和8
年10月2日に、衆議院及び参議院議員会館において一斉陳情
を行う予定です。このように千葉県税政連が一丸となって陳情
することはとても重要です。陳情に参加していただきますよう会
員の皆様、後援会の皆様にお願ひ申し上げます。

最後に、皆様のご健勝を祈念申し上げますと共に、第58回
定期大会のご挨拶とさせていただきます。

第58回定期大会開催

令和8年7月14日(火)午後1時よりオークラ千葉ホテル(千葉市)において、千葉県税理士政治連盟は、神谷俊一千葉市長、足達信一日本税理士政治連盟会長、茂木浩千葉県税理士会会長ほか多数の来賓を迎えて、会員185名の出席のもと第58回定期大会が開催された。

守友英徳会員の司会により、深田真吾副会長の開会宣言の後美保哲夫会長が挨拶に立ち、「税理士会の要望実現のためには政治の力が不可欠であること。税政連の組織率の低下は財政状態の悪化とともに組織弱体化につながりかねない問題であり、会員数の増強に努めたい」と語った。

来賓紹介の後、議長団に箕輪郁夫会員(柏)、高橋光男会員(木更津)が選出され、議案審議に移り、上程された第1号議案から第6号議案までいずれも原案どおり可決承認され、大会決議朗読が各委員長によって行われた。

第4号議案に関連し、須藤信一会員(千葉東支部)から事務局の引継ぎに関する人件費の増加や物価高への対応がなされているのか、サポート募金により会費の不足や赤字を賄っている現状に対し、これでいいのかといった質問・問題提起があった。執行部から丁寧な回答があり、事務局体制の維持に向けた協議や経費の削減に努めていること、引き続き会員増強に努めていくことなどの回答があった。

休憩を挟んで感謝状の贈呈、来賓祝辞を賜り、山本秀和副会長の閉会宣言によって、定期大会は終了した。

【司 会】守友 英徳 会員 (成田支部)



【議長】

箕輪 郁夫 会員
(柏支部)

高橋 光男 会員
(木更津支部)



【開会宣言】深田 真吾 副会長



【議事録書記】

服部 大樹 会員
(市川支部)

石津 友幹 会員
(市川支部)



【会長挨拶】美保 哲夫 会長



【議事録署名人】

佐々木 利之 会員
(柏支部)

鎌田 修一 会員
(柏支部)



【議案審議】

第1号議案

令和7年度運動経過報告承認の件

承認

澤 昇 幹事長



第6号議案

大会決議採択の件

可決

横尾 一徳 総務委員長



第2号議案

令和7年度収支決算承認の件

承認

齋藤 忠広 財務委員長



【大会決議朗読】

各委員長



【監査報告】

曲山 博 会計監事



【質問】

須藤 信一 会員
(千葉東支部)



第3号議案

令和8年度運動方針決定の件

可決

第4号議案

令和8年度収支予算決定の件

可決

第5号議案

役員選考委員会委員決定の件

可決

【回答】

澤 昇 幹事長



【感謝状贈呈】

阿部 尚武 会員(千葉西支部 受賞者代表)



【大会会場風景】



【来賓挨拶】



神谷 俊一
千葉市長



足達 信一
日本税理士政治連盟会長



平井 貴昭
東京税理士政治連盟会長



鈴木 崇晴
東京地方税理士政治連盟会長



小林 俊一
関東信越税理士政治連盟会長



井上 博夫
中国税理士政治連盟会長



茂木 浩
千葉県税理士会会長



大会会場 来賓

【閉会宣言】

山本 秀和 副会長



大会風景 ロビー

国政報告会

定期大会終了後、税理士による後援会のある国会議員5名と非議員3名、千葉市議員でもある会員1名の総勢9名出席のもと、永田まゆみ国会対策委員長の司会により、小島紀子副会長の開会挨拶の後、国政報告会が開催された。

出席の国会議員等からは、日頃の支援に対する感謝の言葉のほか所属委員会での活動の話、各種問題に対する取り組み等の報告があり、小澤晃副会長の閉会の挨拶で終了した。

【司会】



永田 まゆみ
国会対策委員長

【開会挨拶】



小島 紀子 副会長

【閉会挨拶】



小澤 晃 副会長

【議員等挨拶】（写真掲載は挨拶順）



田宮 寿人
衆議院議員
自民党(千葉9区)



猪口 邦子
参議院議員
自民党(全県区)



門山 宏哲
衆議院議員
自民党(千葉1区)



野田 佳彦
衆議院議員
中道改革連合(千葉14区)



水沼 秀幸
前衆議院議員
中道改革連合(千葉4区)



渡辺 博道
衆議院議員
自民党(千葉6区)



本庄 知史
前衆議院議員
中道改革連合(千葉8区)



奥野 総一郎
前衆議院議員
中道改革連合(千葉9区)



向後 保雄
千葉市議会議員
(会員)

懇親会

国政報告会に引き続き、千代延英紀組織委員長の司会により、懇親会が開催された。錦織良光副会長の開宴の挨拶に続き、田嶋要衆議院議員の挨拶があった。国会議員等及び秘書、関連団体等多数の来賓や会員が出席し、活発な意見交換が行われ、鈴木恭浩副会長の中締めをもって盛会裏に閉会した。また、二次会には臼井正一参議院議員が駆けつけてくださり、盛大に行われた。

【司 会】



千代延 英紀
組織委員長

【開宴挨拶】



錦織 良光
副会長

【国会議員挨拶】



田嶋 要
衆議院議員
中道改革連合(南関東比例)



臼井 正一
参議院議員
自民党(全県区)

【乾 杯】



千葉 正巳
千葉県税理士協同組合会長

【友好団体紹介】



各友好団体

【広報誌協賛企業紹介】



各広報誌協賛企業

【現役・前衆議院議員挨拶】



中道改革連合の各先生

【議員秘書挨拶】



各議員秘書

【中締め】



鈴木 恭浩 副会長

【懇親会】



定期大会に参加して

千葉東支部 一会員

美保会長から税政連の現状についての挨拶がありました。

税政連の活動の中心が、後援会活動であり、税理士による後援会は、衆議院議員に対して10、参議院議員に対して6、非議員に対して3、地方団体首長に対し3の合計22団体が存在しています。落選経験のある長浜議員、野田議員、田宮議員、斉藤議員、門山議員等に対して落選期間中も後援会組織として応援声をかけ続けたことが、その後の信頼関係の強化につながっているとのことでした。

そして税政連の活動のもう一つの柱が、組織率の向上です。組織率は、徐々に下がっており、県全体では、約55%です。税政連として活動するには、資金が必要ですが、サポート募金に依存しているのが現状です。今後の会費の値上げをどう考えていくのか内部で検討しているとのことでした。



千葉西支部 河西 昌彦

定期大会に参加していつも感じることは、大会を開催するために尽力された皆様の責任感や思いです。現在と未来の税理士のために、過去の税理士が作り上げてきた信用を守りつつ、意見を集約・調整し新たな提案を国会議員にし続けています。普段感じにくい税政連の思いを、定期大会に参加している方々を通してより多くの会員に感じていただけることを願っています。



千葉南支部 高橋 健一郎

今年の定期大会は、会員の参加者が180人を超える中、すべての議案が無事承認可決されました。第二部の来賓の方々のお話でも出ましたが、今後課題となるのは、会費の値上げです。組織率との関連もありますので、慎重に検討をお願いいたします。

国政報告会では、国会会期中という事もあり現職国会議員の参加が少なかったのは、残念でした。千葉南支部を中心に、新たに参議院小林さやか後援会が設立され、後援会活動も活発になってきております。支部税政連としても盛り上げていきたいと思います。



成田支部 平田 勝

昨年に続き本年も定期大会に出席いたしました。開会宣言後、令和7年度運動経過報告をはじめ各委員会の活動内容に触れ、多方面で着実に取り組みが進められていることを実感しました。ほどなく第二部として国会議員等による国政報告会が開催され貴重なお話を伺うことができました。

とりわけ、元首相である現職議員が「選挙で厳しい結果のときほど、励ましのお言葉をいただいた」と語られたことが印象的でした。その言葉から、国会議員との間に長年の積み重ねによって築かれた深い信頼関係がうかがえ、ひたむきな運動の成果であると強く感じました。



松戸支部 野口 由雅

第58回千葉県税理士政治連盟定期大会に、松戸支部長として出席いたしました。当日は松戸支部からも多くの会員の皆様にご参加いただき、支部会員の税政連活動に対する関心の高さを改めて感じました。

税理士は、日々の業務を通じて納税者の声や税制上の課題に接する立場にあります。そうした現場の声を税制・税務行政に反映していくためにも、税政連の活動は大変重要であると改めて感じました。

今後も松戸支部の皆様とともに税政連活動への理解を深め、積極的に協力してまいりたいと思います。



柏支部 金澤 美佐

第58回千葉県税理士政治連盟の定期大会に、柏支部から富澤康人顧問・深田真吾副会長をはじめ、17名の会員で参加いたしました。定期大会では熱心な質疑応答が繰り広げられました。また、国政報告会においては、多くの議員の先生方の政治理念や税制に関する考え方を聞き取ることができ、大変勉強になりました。



市川支部 中島 慧

本年の定期大会も議事の中で熱意のある質疑応答がなされました。かなり鋭い意見もありましたが、私にはそれが千葉県税理士政治連盟やその会員である私たち皆へのエールのように聞こえました。税理士の意見を十全に国会へと届けていくためには、まずこの組織がしっかりとした基盤を持って活発に活動していく必要があります、そのためにはメンバーたる私たちが熱意を持って前向きに取り組んでいく必要があると感じられた一日でした。

私としてもこの日の学びを支部に持ち帰り、これからも足元から活動を支えていこうと思いました。



船橋支部 名手 芳隆

初めて税政連の定期大会に出席し、多くの先生方が税制や税理士制度の発展に向けて熱心に活動されていることを実感しました。国政報告や来賓のご挨拶を拝聴し、税理士業界が政治と深く関わりながら制度の充実や職域の確保に取り組んでいることを改めて学ぶ貴重な機会となりました。今後は税政連の活動への理解をさらに深め、微力ではありますが積極的に協力し、業界の発展に貢献していきたいと思っています。



佐原支部 伊藤 誠一

税理士政治連盟の定期大会に出席しました。当日は180名超が参加し、各議案の審議について審議が行われ、税理士政治連盟の活動内容や今後の方針について理解を深めることができました。

一方で、組織率が55%程度にとどまっていることや、会費の値上げについても意見が出され、組織のあり方や税政連への活動への理解を広げていく必要性を感じました。今後の活動について考える有意義な大会となりました。

国政報告では、現在の政治・経済情勢や税制を取り巻く動向について説明や各議員先生の現状報告があり、今後の税理士業務にも関係する内容として大変参考になりました。



銚子支部 齊藤 英樹

千葉県税理士政治連盟の第58回定期大会に出席いたしました。

議事を通じて本連盟の活発な取り組みや運動方針への理解が深まるとともに、税制改正の要望実現に向けた政治活動の重要性を改めて実感いたしました。また、国会議員等の皆様による国政報告会からは、現場の声を行政や政治へ届ける税理士政治連盟の大きな役割を再認識させられました。今回の参加で得た知見を活かし、今後も税理士業界の発展と支部の活動に貢献できるよう努めてまいります。

最後に、定期大会の開催にあたり尽力された役員の皆様に心より感謝申し上げます。

**東金支部 鈴木 康成**

第58回定期大会に参加しました。議案審議における質問にもありましたが組織運営の難しさを痛感したと同時に近隣他連盟においても同様な状況であると知ることが出来ました。

また国政報告会においては重要法案が山積みである国会会期終盤であるため国会議員の出席が少なかったことから国会も運営が厳しい状況にあるのではないかと勝手に推測しておりました。考えさせられることはたくさんありましたがすべての議案は承認可決され定期大会は終了し、今後の様々な思いを抱きながら新年度がスタートしました。

**茂原支部 古山 茂久**

梅雨明け間近の7月14日、第58回定期大会に参加しました。

大会では、昨年度の活動報告や決算報告、本年度の活動方針や予算案などが審議され、会員一人ひとりの意見を反映しながら議事が進められました。また、可決された大会宣言の朗読があり、政治連盟が私たちの業界を支える重要な役割を担っていることを改めて実感しました。

大会後に連盟推薦の国会議員が出席され、国政報告会が行われました。国政の現状や地域が抱える課題、議会での取り組みについて直接話を伺うことができました。普段は知る機会の少ない議会の活動を身近に感じることができ、大変有意義な時間となりました。

今回の参加を通じて、よりよい組織づくりには、連盟役員だけでなく、会員一人ひとりが関心を持ち、積極的に参加することが大切だと感じました。今後も連盟の活動に関心を持ち、自分自身も業界の発展に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

**木更津支部 嶋野 奈津子**

第58回定期大会に木更津支部からは16名で参加しました。

今年も的確な質問がなされ、それに対して執行部からも丁寧かつ的確な回答が行われました。その結果、議案は滞りなく進行し、すべて承認・可決されました。

定期大会に参加するたびに、税理士会では担うことのできない政治活動を行う税理士政治連盟の役割や重要性を改めて実感します。

今回の定期大会も、多くの学びと気づきを得ることができ、大変有意義な時間となりました。今後も税理士政治連盟の活動に積極的に参加し、その役割を果たしていきたいと思っています。

**館山支部 佐藤 和則**

この度、定期大会に初めて出席いたしました。私は元公務員として、行政側から制度を見てきた経験がありますが、今回の建議・要望を通じ、実務に即した税制の実現には、税政連による政治的アプローチが不可欠だと痛感いたしました。

国政報告会での熱意あるお話も大変刺激的で、税理士の役割を改めて学ぶ貴重な機会となりました。これを機に、私も微力ながら業界の発展に尽力してまいります。最後になりますが大会運営にご尽力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。



令和9年度 税制改正に関する要望

◆重要建議・要望項目◆

<消費税関係>

◎消費税の複数税率制度を廃止し、低所得者に対する直接給付による方法とすること

<相続税・贈与税関係>

◎法人版事業承継税制(一般措置)に代えて、新たな贈与税及び相続税の猶予制度を創設すること

<災害対応税制>

◎雑損控除の適用につき「特定非常災害により生じた損失」については、控除の順番を見直すとともに、繰戻還付制度を創設すること

<中小法人税制関係>

◎中小企業者等の法人税率の特例の適用期限について延長すること

<地方税関係>

◎償却資産課税制度のあり方を抜本的に見直すこと

上記項目の詳しい内容及び説明資料については、下記URLまたは右のQRコードから千葉県税理士政治連盟のHPをご覧ください。

<https://chibazeisei.jp/news/> 令和9年度税制改正要望重点5項目決定! /



令和9年度税制改正要望説明会

令和8年7月22日、千葉県税理士政治連盟『令和9年度税制改正要望説明会』が開催されました。講師として日本税理士政治連盟の吉川裕一副幹事長にお越しいただきました。

この建議・要望は、税制に対する5つの視点(①担税力に即した公平な税負担②中立で簡素な税制③合理的な事務負担④時代の変化に適合する税制⑤透明な税務行政)を基本としております。特に強く主張したい相続税・贈与税、消費税、所得税、中小法人税制、災害対応税制について内容の理解を深めました。消費税については、複数税率制度を廃止して単一税率にすること。相続税・贈与税については、法人版事業承継税制(特例措置)の適用期限が近いことから新たに制度を設けること、および以前から継続的に要望している項目を掲げております。

引き続き千葉県税理士政治連盟は、掲げている要望項目が多く改正されるため、千葉県下の国会議員にご理解をいただき強く呼び掛けて連携が取れるように努めて参ります。

政策審議委員長 後藤 良



税理士による国会議員等後援会 名簿

衆議院

令和8年7月31日現在

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
門山 宏哲	自 民	千葉1	向後 保雄	廻 辰一郎	H25.11.30
小林 鷹之	自 民	千葉2	太宰 真澄	齊藤 裕介	H24.8.7
松野 博一	自 民	千葉3	増嶋 英昭	増田 武志	H15.10.14
渡辺 博道	自 民	千葉6	小林 孝夫	栗原 正幸	H11.8.7
齋藤 健	自 民	千葉7	原田 豊行	今吉 修一	H18.12.22
田宮 寿人	自 民	千葉9	五十嵐玲彦	平鹿 邦明	R6.7.27
森 英介	無所属	千葉11	最首 利光	曲山 博	H2.12.3
浜田 靖一	自 民	千葉12		古宮 広明	H15.10.3
野田 佳彦	中道改革連合	千葉14	増永 保	江原 弘高	H5.5.10
田嶋 要	中道改革連合	南関東比例	須藤 信一	鈴木 忍	H20.10.2

参議院

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
長浜 博行	立憲民主	全県区	佐々木利之	鎌田 修一	H12.6.12
石井 準一	自 民	全県区	箕輪 郁夫	高橋 光男	H23.1.24
猪口 邦子	自 民	全県区	掛布 茂代	栗原 正幸	H23.9.26
小西 洋之	立憲民主	全県区	相川 和永	佐藤 純一	H23.11.9
臼井 正一	自 民	全県区	錦織 良光	向後 保雄	R4.4.13
小林さやか	国民民主	全県区	能美 太一	西村 直樹	R8.7.8

非議員

議員 氏名	党 派	選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
水沼 秀幸	中道改革連合	千葉4	鈴木 恭浩	荒木 康仁	R7.1.22
本庄 知史	中道改革連合	千葉8	宮坂 弘之	湯本 和俊	R5.1.6
奥野総一郎	中道改革連合	千葉9	鈴木 慶夫	飯塚 正光	H23.1.15

地方団体首長

氏 名		選挙区	後援会会長	幹事長	結成年月日
熊谷 俊人	知 事	千葉県	石井 幸夫	石井 文雄	H25.11.30
松戸 徹	市 長	船橋市	黒田 誠	相川 和永	H17.6.10
神谷 俊一	市 長	千葉市	花嶋 実	向後 保雄	R4.9.14

後援会の状況	衆議院 10	参議院 6	非議員 3	首長 3	計 22
--------	--------	-------	-------	------	------

税理士による小林さやか後援会が設立総会開催

令和8年7月2日、京成ホテルミラマールにおいて「税理士による小林さやか後援会」(国民民主党・全県区)の設立総会が開催された。

当日は、美保哲夫千葉県税政連会長をはじめ多数の来賓の方々に出席いただいた。

総会は、中山藤男設立発起人の司会のもと、発起人代表の能美太一会員の挨拶と経過報告の後に、議案審議に入った。

議事においては、牧野智成会員を議長に選任し、後援会規約、役員選任、事業計画、収支予算の全てが可決承認された。

後援会長には能美太一会員、幹事長に西村直樹会員が選任され、後援会は設立した。

その後に足達信一日税政会長からの祝電が披露された。

小林議員からは後援会設立についての謝辞と、地元事業者を支えている税理士の声を政策立案につなげ、期待に応えられるように精進したいと力強い抱負が述べられた。

総会終了後には西村直樹幹事長の乾杯の発声により懇親会が開催され、和やかな雰囲気の中で小林議員と会員との有意義な意見交換が行われた。



税理士による小林さやか後援会幹事 中山 藤男

税理士による小林鷹之後援会定期総会

令和8年7月10日、エルムサロン八千代台にて、税理士による小林鷹之後援会第14回定期総会を開催した。

総会では全議案が可決承認され、続く国政報告では政調会長の小林議員から昨今の政治情勢等について解説が行われた。

中でも消費税率をめぐる解説では、食料品の税率を引き下げた場合でも新聞の8%は残り

「3段階税率」が生じる問題や、農業・飲食店への経営的影響が強く懸念される点など、こうした実務的な課題などの質疑応答を交えた深みのある議論が行われた。

その後の懇親会にも、小林議員は過密日程ながらも長時間ご出席くださり、会員一人ひとりと親しく意見を交わされた。党の要職にあっても変わらず地元や当会に寄り添う姿に大変心強く感じるとともに、小林鷹之議員を総理大臣に押し上げるためこれからもしっかりと支えていくことを誓って、全日程が盛会のうちに滞りなく終了した。



税理士による小林鷹之後援会会長 太宰 真澄

税政連加入のお願い

千葉県税理士政治連盟は、税理士の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、税理士の社会的役割の重要性に鑑み、納税者のための民主的税理士制度及び租税制度を確立するために必要な政治活動を行うことを目的としています。(千葉県税理士政治連盟 規約第3条)

活動を展開させるためには、税理士皆様の協力がぜひとも必要です。

千葉県税政連に加入されていない税理士の方は、この機会に加入していただきたく、お願い申し上げます。お申し込みは、税政連HPのお問い合わせフォームからの加入、または千葉県税政連事務局へお電話(TEL043-243-1526)あるいは税政連各支部長までご連絡ください。

主要会務 (令和8年5月～令和8年8月)

5月1日(金)	第1回証票伝達式	千葉県税理士会館会議室
6月1日(月)	第2回証票伝達式	〃
6月11日(木)	全国税理士政治連盟会長会	日本税理士会館
6月26日(金)	日税政幹事会	ウェブ
7月1日(水)	第3回証票伝達式	オークラ千葉ホテル
7月2日(木)	第1回顧問・相談役会	千葉県税理士会館会議室
7月14日(火)	第58回定期大会	オークラ千葉ホテル
7月22日(水)	令和9年度税制改正要望説明会	千葉県税理士会館会議室
8月3日(月)	第4回証票伝達式	〃
8月4日(火)	第1回正副会長会・第1回正副幹事長会	千葉県税理士会館会議室
〃	第1回幹事会・第1回支部長会	〃
〃	第1回後援会連絡協議会	〃

「サポート募金のおお願い」

サポート募金を募ります。金額3,000円からのご支援をお願いいたします。また、お振込は従来からのゆうちょ銀行の口座に加え、千葉銀行の口座にもできるようになりました。詳しくは広報誌に同封の別紙サポート募金に関するお願いをご覧ください。ぜひ多くの皆様にサポート募金にご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

※「サポート募金」は政治資金規正法の関係上、個人の税理士の方を対象としております。法人にお勤めの方がお振込みをされる場合は個人名をご記入下さいますようお願い申し上げます。また、個人の方についても日本国籍を有する方に限らせていただきます。(政治資金規正法第21条、第22条の5)

いつの時代も変わらない 助け合いの輪を

税理士の、税理士による、税理士のための

相互扶助団体、それが「日本税理士共済会」です。

下記制度へのご加入を賜りますよう、

心よりお願い申し上げます。

日本税理士共済会 理事長 須藤 寿
(北海道税理士会 会長)

税理士
団体保障

職員も個人で加入できる
団体定期保険

団体介護保障

要介護2以上で
介護一時金支給

個人年金

月々1万円から積立を
始められる年金保険



〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館 5F

電話 03-5740-0321 FAX 03-5740-0323

e-mail jim@zeirishikyosaI.com HP <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は
公益財団法人日本税務研究センターが運営する
「日税研通信ゼミ」を支援しています

ウェブサイトは
こちら



経営者が“相談したくなる”会計事務所へ。
新たな経営支援ツール登場!

MJS × Hirameki 7

経営分析プラス



税理士とのコラボレーションにより生まれたAI機能搭載!

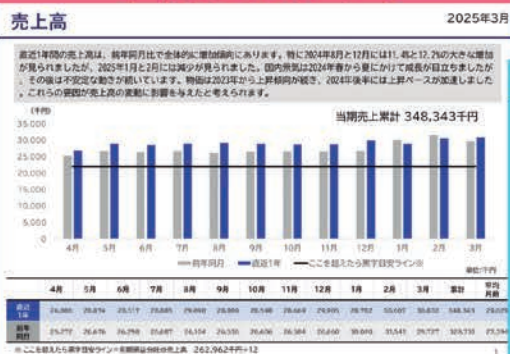
AI
レポート

顧問先向けのレポート作成を
スピーディに!

- ・事前設定不要&ボタン1つでカンタン出力
- ・会計データと公的統計に基づき生成AIがコメントを自動作成
- ・AIコメントやグラフの色を自由に編集可能



月次AIレポート



年計グラフで事業の変化に気付ける
黒字の目安をひと目で確認

年次AIレポート

営業利益・営業利益率推移

- ・営業利益の傾向: 2024年度の営業利益は56,714千円で、前年から1.1%増加しました。過去4年間で営業利益は増加傾向にあり、特に2022年度には大幅な増加が見られました。国内経済の回復が営業利益の増加に寄与したと考えられます。
- ・営業利益率の傾向: 2024年度の営業利益率は16.3%で、前年から0.8ポイント減少しました。過去4年間で営業利益率は一時的に増加しましたが、2023年度以降は減少傾向にあります。物価上昇がコスト増加を招き、営業利益率に影響を与えた可能性があります。



最大5期のトレンドを確認
営業利益の変動要因を可視化

レポートの要約を
読み上げる動画も
自動で作成!



「ACELINK NX-Pro」から
「Hirameki 7」に簡単に
会計データをアップロードできます



※ 経営分析プラスはACELINK NX-Pro 会計大將の会計データを活用したサービスです。

Hirameki 7

今すぐ検索!

MJS ヒラメキ





ご存知ですか、全税共のことを。

全税共は

税理士とその関与先等関係者のために設立された団体です。



《全税共の事業》

VIP大型総合保障制度

経営者大型保険

経営者に万一のことがあったとき、最高2億円の大型保障で企業をしっかりガードします。

経営者保険総合プラン

定期保険、終身保険、養老保険など多彩な商品で経営者・社員の生活を守ります。

経営者スーパープラン

ガンなどの生活習慣病保障に重点を置いた保険を始め、医療保険全般が揃っています。

団体所得補償保険

就業不能時、税理士には月額最高200万円(40口加入の場合)を1年間もしくは2年間補償します。

新・団体医療保険

入院一日目から補償。入院最高120日を補償(通算1000日)します。介護一時金もあります。

介護・がん補償保険

要介護3以上で年金方式の保険金。1年更新の加入でがん診断保険金など様々な補償があります。

ビジネスマスター・プラス

5つの補償(物損害・工事物・休業・賠償・傷害)で、事業活動のリスクに備えます。企業にあわせて、必要な補償を選ぶことができます。

個人賠償責任補償保険

日常生活における賠償事故を幅広く補償します。

取引信用保険シンプルプラン

売掛金の貸倒れリスクを補償します。

全税共年金

税理士とその関与先のための拠出型企業年金保険。毎月1万円から積み立てられます。

事業承継(M&A等)顧客紹介

PET・人間ドック

介護無料相談

健康相談・セカンドオピニオン手配サービス

ホームセキュリティ

みまもりサポート

全税共個人型DC(確定拠出年金)

ほか

《設立の経緯》

昭和49年11月に全国の税理士とその関与先等関係者の福祉共済、経済的地位の向上を図ること等を目的に、全国組織の福祉共済団体として設立されました。以来『3つの基本理念』を掲げて、VIP大型総合保障制度や全税共年金等の各種事業を通じて、税理士業界と関与先の繁栄に貢献しています。

《3つの基本理念》

- 1) 関与先企業の繁栄に貢献する。
- 2) 提携企業との共栄を図る。
- 3) 税理士業界の発展に寄与する。

《社会貢献活動》

税や税制に関するシンクタンクの活動を支援

公益財団法人日本税務研究センターが行う税に関する学術・研究活動の進展に貢献しています。

地域文化の振興を助成

公益財団法人全国税理士共栄会文化財団が進める地域文化の振興活動を支援しています。

電話による税の無料相談サービスを提供

日本税理士会連合会と公益財団法人日本税務研究センターが共催する税務相談室への財政支援を通じて、税の無料相談サービスを提供しています。

全税共文化サロンの運営

わが国の文化向上に寄与し、その魅力を発信していくため、様々な分野で活躍する方を講師に招き、講演会を開催しています。

税理士とその関与先のための

全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03-5740-8331(代) FAX 03-5740-8333



全税共の事業はホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>

新構想 データ入力はもちろん、日々の“手作業”までも自動化!

JDL業務自動化システム

「JDL業務自動化システム」は、入力業務の削減はもちろん、帳表の出力や提出など、これまで意識せずに行っていた日々の“手作業”までも自動化します。データ入力から帳表の出力・提出、さらに決算、税務、電子申告に至るまでを総合的に効率化することで、業務を標準化し属人化を解消。会計処理に追われる事務所から、税務に専念できる“税理士事務所”へ、新たな進化をもたらします。

「JDL業務自動化システム」で
会計事務所はこう変わる!

資料を無料で
差し上げます

[illegible]

- データ入力や手作業の自動化で、事務所全体の業務を効率化!
- 職員は単純作業から解放され、スキルアップ業務へとシフト!
- いち早い資料提供により、顧問先の満足度も向上!

スマートフォンからも簡単にお申し込みいただけます！



税理士に扮した新妻聖子さんが「JDL業務自動化システム」をご紹介します動画も公開中!

JDL

檢 索



株式会社 日本デジタル研究所

本社/〒136-8640 東京都江東区新砂1-2-3 ☎03(5606)3111(大代表)
JDLホームページアドレス <https://www.idl.co.jp/>

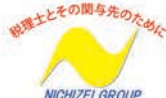
本社第二営業課/〒136-8640 江東区新砂1-2-3 Tel.03-5606-3349(代)
千葉営業所/〒260-0028 千葉市中央区新町1000(センシティタワー14F) ... Tel.043-301-7201(代)

そうだ、**日税**に聞こう

「税理士とその関与先のために」

創業以来の理念です。

日税グループは、この理念のもと、
税理士先生とご一緒に関与先企業の発展を支え、
そこに関わる全ての方々を豊かにすることで、
日本社会に貢献してまいります。



日税グループ®

株式会社 日税ホールディングス 株式会社 日税ビジネスサービス 株式会社 日税不動産情報センター 株式会社 共栄会保険代行
株式会社 日税サービス 株式会社 日税経営情報センター 株式会社 Doitプランニング 株式会社 日税信託

お探しの本が見つかりやすい! 業務に役立つ話題の本が分かる!

日本税協連の オンライン書籍販売

全国書店
ネットワーク
e-hon

書籍・雑誌
CD・DVDが
10%OFFで
購入できます



書籍・雑誌
コミック
CD・DVDなど
約280万の
品揃え!

お支払いは
口座振替で

送料は
10冊まで全国一律
385円(税込)



日本税協連ホームページから
ログイン後、無料会員登録を
してご利用ください。

www.nichizei.or.jp

日本税協連 検索



ユーザー名: zeikyo
パスワード: h80322

ログイン画面のスクリーンショット。ユーザー名とパスワードの入力欄があり、パスワードを記憶するオプションがあります。



会員ページでは、新刊や人気の本がラン
キング形式で紹介されているので、話題の
本や業務で必要とされている本が一目で
分かります!

※税務手帳等の予約販売は扱っておりません。
※税協連ホームページ以外からのご利用は割引の
対象になりません。
※書店での受取りは選択できません。

日本税協連では上記の他にも様々な事業を取り扱っております。ぜひご利用ください。

- ◆ 文房具や生活用品がすぐ届く アスフル
- ◆ 総合福利厚生サービス ベネフィット・ステーション
- ◆ 集団扱い一括払いでお得 自動車保険、火災保険
- ◆ 特別優待価格で購入 アウディ車両紹介サービス

優待内容の詳細は、日本税協連ホームページへログイン!
ユーザー名(ID) zeikyo パスワード(PW) h80322

- ◆ 日本税理士協同組合連合会セミナー
- ◆ 月刊税理WEBセミナー
- ◆ 税務手帳、税務日誌、税務経理ハンドブック
- ◆ 税理士手帳、職員執務日誌
- ◆ 税理士事務所表示板、名刺、ネクタイピン、タックピン

- ◆ 生命共済制度「優Youプラン」年1回配当金をお支払い!
- ◆ 医療保障共済制度
- ◆ 3大疾病保障共済制度

お問い合わせは、
日本税協連福祉会(TEL 03-5740-0920)へ

- ◆ 中小企業退職金共済制度
- ◆ 全国国民年金基金
- ◆ 日本税理士企業年金基金

お問い合わせは、ご加入の税理士協同組合へ

詳しくは日本税協連ホームページをご覧ください www.nichizei.or.jp 日本税協連 検索

資料請求・お問い合わせ



日本税理士協同組合連合会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階
TEL.03-5740-0920 FAX.03-5740-0921